

公示番号：19a00107

国名：東ティモール

担当部署：東ティモール事務所

案件名：地方道路路盤改善にかかる情報収集・確認調査（地盤改良工法評価業務）

1. 担当業務、格付等

- (1) 担当業務：地盤改良工法評価業務
- (2) 格付：3号
- (3) 業務の種類：調査業務

2. 契約予定期間等

- (1) 全体期間：2019年7月上旬から2019年11月下旬まで
- (2) 業務 M/M：国内 0.50M/M、現地 0.50M/M、合計 1.00M/M
- (3) 業務日数：
 - ・ 国内準備 10日、現地業務 15日

3. 簡易プロポーザル等提出部数、期限、方法

- (1) 簡易プロポーザル提出部数：1部
- (2) 見積書提出部数：1部
- (3) 提出期限：6月12日(12時まで)
- (4) 提出方法：専用アドレス (e-propo@jica.go.jp)への電子データの提出又は郵送
(〒102-8012 東京都千代田区二番町5番地25 二番町センタービル)
(いずれも提出期限時刻必着)
提出方法等詳細については JICA ホームページ (ホーム>JICA について>調達情報>公告・公示情報/結果>コンサルタント等契約案件公示(業務実施契約(単独型))>業務実施契約(単独型)公示にかかる応募手続き)
(https://www2.jica.go.jp/ja/announce/pdf/competition_2019.pdf) をご覧ください。なお、JICA 本部 1 階調達部受付での受領は廃止しておりますので、ご持参いただいても受領致しかねます。ご留意ください。
- (5) 評価結果の通知：提出されたプロポーザルは JICA で評価・選考の上、各プロポーザル提出者の契約交渉順位を決定し、2019年6月25日(火)までに個別に通知します。

4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等：
 - ①業務実施の基本方針 16点
 - ②業務実施上のバックアップ体制等 4点
- (2) 業務従事者の経験能力等：
 - ①類似業務の経験 40点
 - ②対象国又は同類似地域での業務経験 8点
 - ③語学力 16点
 - ④その他学位、資格等 16点

類似業務	道路建設／改修又は路盤改良に係る各種調査業務
対象国／類似地域	東ティモール／全途上国
語学の種類	英語

5. 条件等

- (1) 参加資格のない社等：特になし
- (2) 必要予防接種：特になし

6. 業務の背景

東ティモール全国の道路は国道 1,426Km、県道 800Km、地方道路 3,855Km で構成されている。東ティモール国では、離島や飛び地への移動を除き、道路交通が主要な交通手段であり、国の社会・経済活動を支える基盤として重要であり、東ティモール国の戦略的開発計画（2011-2030）においても重要課題として取り上げられている。

国道に関しては、近年、JICA・ADB・世銀の資金や自国予算を用いて国道の改修が進められ、北部海岸線道路や南北道路の改修については約 600Km の主要道路が計画・実施されている。維持管理の課題も有しており、JICA による技術協力事業等を通じて、維持管理能力の向上に努めている。また、JICA 道路政策アドバイザーにより道路維持管理基金の設置が提案され、この導入について検討が進められている。

県道・地方道路については、経年劣化や雨等の影響を受け損傷が国道よりも進んでおり、この改修等に対しては ILO やオーストラリアの支援を受けてはいるが、総道路延長も長く、全体的には改修があまり進んでいない。これら道路は、交通量が少ない一方で、地方の住民にとって道路の改善は教育や保健医療サービスへのアクセス、マーケットへのアクセスのためには必要不可欠であり、改善が必要な距離を考慮すると、必要最低限の道路改善を如何に低コストで行うかという点が課題となっている。東ティモール国は、過去において当時東ティモール国にない技術（石灰混合による地盤改良）を用いて地方道路の改善（地盤改良対策）を行ったが、適用可能性の検討を行わずに実施したこともあり、十分な効果が挙げられていない。新たな技術の導入に関しては、上述の JICA 道路政策アドバイザーの業務にていくつかの工法をパイロット的に取り組み、適用可能性を評価している。この度、道路建設の役割を担う公共事業省は、地方道路整備にあたり新たな技術導入を検討しているが、JICA が同アドバイザーの業務で取り組んだように、試験施工を行い、適用性を評価したいと考えており、今後の事業展開を検討するためこれを共に取り組むこととした

7. 業務の内容

本業務従事者は、業務日数の範囲内で、発注者から提供される情報に基づき、公共事業省が導入を検討しているジオセルやその他の路盤改良の工法・資材をリスト化し、それぞれの工法・資材について東ティモールに導入可能かつ適当と思われるかについて意見を表明するとともに、発注者によって工法・資材が選定された後、当該資材の調達・輸送を行い、現地での施工状況を確認し、評価する。

具体的担当事項は次のとおり。

- (1) 第1次国内準備期間（2019年7月上旬～中旬）
 - (ア) 東ティモールの道路状況等に関する情報を収集する。
 - (イ) 東ティモールに導入可能かつ適当と思われる路盤改良工法・資材の選定にあたり、選定にかかる基準・視点を決定する。検討にあたっては、JICAと協議を行う。
 - (ウ) 発注者から提供された情報に基づき、路盤改良工法・資材をリスト化し、上記（ア）の基準・視点に従い意見を表明する。検討にあたっては、JICAと協議を行う。なお、必要に応じ先方政府への確認はJICAが行う。
 - (エ) 発注者が選定した工法・資材の東ティモール国への調達・輸送手続きを行なう。資材の調達は、複数の納入業者が参加する入札又は見積取付等の競争的な方法により行う。
 - (オ) 東ティモールでの試験施工における評価基準・視点を検討する。検討にあたっては、JICAと協議を行う。

- (2) 第1次派遣期間（2019年10月上旬～10月中旬）

派遣時期は、上記(1)（エ）で行った輸送の到着のタイミングによる。

 - (ア) 本試験施工との比較対象とするため、過去に行われた路盤改良工事の情報を収集する。
 - (イ) 先方公共事業省（Road for Development Project (R4D) : オーストラリア、ILOによる支援）による試験施工状況を確認する。
 - (ウ) 上記(1)（オ）で検討した評価基準・視点を元に、試験施工結果についての評価を取りまとめる。
 - (エ) 今後（雨期後、数カ月・数年後など）のモニタリング・評価案を検討する。
 - (オ) 今後、C/P機関自身での調達を支援するため、発注方法や発注先関係者情報をC/P機関に提供する。
 - (カ) これら結果を調査報告書案として取りまとめ、C/P機関等に発表を行う。発表時の意見交換や質疑応答を踏まえて、調査報告書案を作成する。

- (3) 帰国後整理期間（10月下旬）

時期は、上記(2)の期間による。

 - (ア) 上記(2)（カ）で作成した調査報告書の最終化を行う。

- (4) 業務全般に関する留意事項
 - (ア) 路盤改良工法・資材については、先方政府が導入を検討しているジオセル製品をリストに含めること。
 - (イ) 本試験施工の評価は、東ティモール国側では公共事業省、東ティモール国立研究所、東ティモール国立大学からなるチームでも行うこととなり、事後の評価は同チームで行うことを想定している。
 - (ウ) 試験施工は上記(2)（イ）のとおり、先方政府の地方道路の改修事業内（施工業者はローカル施工業者）にて実施することになっており、その施工監理は本業務には含まれていない。説明書や本業務のコンサルタントによる簡単な現地での説明によって施工を行い、それで実施できるかどうかは評価の視点となりうる。
 - (エ) 調査結果報告書には、今回試験施工として取り組まなかったが東ティモール

- 国への導入検討の価値があるものについて、紹介すること。
- (オ) 路盤改良工法・資材については、ジオセル導入を仮定した見積として、層厚15cm×幅5m×延長200m程度を想定している。工事対象規模はこの規模(幅5m×延長200m程度)を下回らないものとし、予算規模はこの規模を上回らないことを前提とする。

(5) プロポーザル作成にあたっての留意事項

- (ア) 路盤改良工法・資材について、これまでの業務経験等を元にプロポーザルにてリストアップすること。
- (イ) 路盤改良工法・資材の選定基準・視点をプロポーザルで提案すること。
- (ウ) 試験施工における評価基準・視点をプロポーザルで提案すること。

8. 報告書等

業務の実施過程で作成、提出する報告書等は以下のとおり。

(1) 調査結果報告書

英文1部 ホッチキス止め及び電子データ

和文1部 ホッチキス止め及び電子データ

提出期限：第1次派遣期間終了時

また、現地派遣期間中/国内作業期間中の業務従事月報を作成し、JICA東ティモール事務所に提出する。

9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」(<https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>)を参照願います。留意点は以下のとおり。

(1) 航空賃及び日当・宿泊料等

航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含みませ(見積書に計上して下さい)。

航空経路は、日本⇒デンパサール⇒ディリ(東ティモール)⇒デンパサール⇒日本を標準とします。

(2) 一般業務費の上限加算

以下「10. 特記事項」に記載の一般業務費については、JICA 東ティモール事務所による直接手配、もしくは同事務所より業務従事者に対し、臨時会計役を委嘱する予定です。

臨時会計役とは、会計役としての職務(例：現地業務費の受取り、支出、精算)を必要な期間(例：現地出張期間)に限り機構から委嘱される方のことをいいます。臨時会計役に委嘱された方は、「善良な管理者の注意義務」をもって、経費を取り扱うことが求められます。

(3) 資材の調達・輸送費用

本契約金額に計上してください。見積りの際は、損料以外の機材購入費の計上も認めます。

10. 特記事項

(1) 業務日程／執務環境

① 現地業務日程

現地派遣期間は 2019 年 10 月上旬～2019 年 10 月中旬を予定しています。上記「7. 業務の内容」のとおり、派遣のタイミングは、資材の調達及び輸送スケジュールに従って対応をお願いします。

② 現地での業務体制

本業務に係る現地での業務は特にチームとして行うものではなく、本業務で派遣される専門家のみで行います。

③ 便宜供与内容

ア) 空港送迎

JICA 東ティモール事務所にて対応可能です。

イ) 宿舎手配

JICA 東ティモール事務所にて対応可能です。

ウ) 車両借上げ

JICA 東ティモール事務所による対応、もしくは、上記臨時会計役の委嘱により、必要に応じて業務従事者が手配し支払を行うことを想定しています。

エ) 通訳備上

基本的に必要なしと考えていますが、必要な場合は、JICA 東ティモール事務所による対応、もしくは、臨時会計役として業務従事者が手配し支払を行うことを想定しています。

オ) 執務スペースの提供

あり。R4D のスペース使用を想定しています。

(2) 参考資料

① 本業務に関する以下の資料が当機構図書館のウェブサイト (<http://libopac.jica.go.jp/>) で公開されています。

・ 東ティモール国 全国国道網の脆弱性に係る情報収集・確認調査 報告書

<https://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000012078.html>

・ 道路政策アドバイザー業務 業務完了報告書

<https://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000037769.html>

② 本契約に関する以下の資料を JICA 調達部契約第一課にて配布します。配布を希望される方は、代表アドレス (prtm1@jica.go.jp) 宛に、以下のとおりメールをお送りください。

ア) 提供資料：「独立行政法人国際協力機構情報セキュリティ管理規程」及び「情報セキュリティ管理細則」

イ) 提供依頼メール：

・ タイトル：「配布依頼：情報セキュリティ関連資料」

・ 本文：以下の同意文を含めてください。

「標記資料を受理した場合、プロポーザル作成に必要な範囲を超えての使用、複製及び第三者への提供は行わず、プロポーザル提出辞退後もしくは失注後に速やかに廃棄することに同意します。」

(3) その他

- ① 業務実施契約（単独型）については、単独（1名）の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます。
- ② 現地作業期間中は安全管理に十分留意してください。現地の治安状況については JICA 東ティモール事務所、在東ティモール日本大使館等において十分な情報収集を行うとともに、現地作業の安全確保のための関係諸機関に対する協力依頼および調査を十分に行うこととします。また、JICA 事務所と常時連絡がとれる体制とし、特に地方にて活動を行う場合は、現地の治安状況、移動手段等について事務所と緊密に連絡を取るよう留意することとします。また、現地作業中の安全管理体制をプロポーザルに記載してください。なお、現地業務に先立ち外務省「たびレジ」に渡航予定の業務従事者を登録してください。
- ③ 本業務の実施にあたっては、「JICA 不正腐敗防止ガイダンス（2014年10月）」（<http://www2.jica.go.jp/ja/odainfo/pdf/guidance.pdf>）の趣旨を念頭に業務を行うこととします。なお、疑義事項が生じた場合は、不正腐敗情報相談窓口または JICA 担当者に速やかに相談してください。
- ④ 本業務にかかる契約は「業務の完了を約しその対価を支払う」と規定する約款を適用し、国外での役務提供にかかる対価について消費税を不課税とすることを想定しています。

以上